

いのちをつなぐ ゆざわ通信

9月10日～16日は
「自殺予防週間」
です

9月10日は世界自殺予防デーです。これは、2003年に世界保健機関（WHO）と国際自殺予防学会（IASP）が共同で開催した世界自殺防止会議（スウェーデン・ストックホルム）の初日を最初の世界自殺予防デーとして、世界的に自殺対策に取り組む責任があると宣言されたものです。そして、日本ではその後1週間を自殺予防週間として啓発活動を強力に推進しており、市でも9月27日、依存症をテーマに自殺予防講演会を行います。

令和6年度 湯沢市自殺予防講演会 申込不要・参加無料

身近な人が依存症で悩んでいたら、あなたはどんな行動をとりますか？

依存症になる人は意志が弱い人ではありません。
脳のコントロール機能が弱まってしまう『病気』です。

周りの大切な人が病気になったら、誰も責めたりはしません。けれども、依存症となると「どうして何度も同じことを繰り返すの？」「心が弱いのか？」と責めてしまうことも...

依存症から脱するのは、本人はもちろん、周囲が依存症を病気であると理解し、適切な支援の手を差し伸べることが必要です。本人、周囲が正しい知識を持つこと、そして支援者の存在が回復への手助けとなります。

依存症は自殺のリスクを高めることが報告されています。皆さんがこの研修会に参加し、依存症を学んでいただくことで『誰も自殺に追い込まれることのない“生き心地の良い湯沢”』を目指しましょう。



演
題

依存症の正しい理解と支援について～相談支援の実際～



講
師

こんだ ゆうし
根田 悠士 氏

秋田県精神保健福祉士協会 会長
秋田回生会病院 医療相談室

日 時

9月27日(金) / 午後1時30分～3時

場 所

湯沢グランドホテル

秋田回生会病院は県内唯一の『依存症治療拠点機関』です。これは、依存症（アディクション）に関する研修を修了した医師および看護師や精神保健福祉士など、多職種連携による治療体制が整備されている病院を表しています。

問 健康対策課健康企画班 (☎ 73-2124)